

GINZA SIX

入場無料

一月二日 日曜日 一部 十一時、二部 十三時、三部 十五時、於 観世能楽堂

新春能



一部 10:00 11:00 11:45  
開場 開演 終了予定

素謡 神歌  
翁 山階彌右衛門 地謡 中島志津夫  
千歳 坂井 音雅 木原 康之  
坂井 音晴  
田口 亮二

仕舞  
老松 関根 知孝 地謡 松木 千俊  
東北 武田 尚浩 岡庭 祥大  
武田 友志  
武田 文志

能 祝言之式 高砂  
シテ 観世三郎太 後見 武田 尚浩  
ワキ 福王 和幸 坂口 貴信  
ワキツレ 矢野 昌平 地謡 浅見 重好  
ワキツレ 村瀬 提 松木 千俊  
木原 康之  
岡庭 祥大  
小鼓 熊本俊太郎 武田 友志  
大鼓 田邊 恭資 木月 宣行  
太鼓 大倉慶乃助 武田 文志  
林 雄一郎 坂井 音晴

二部 12:15 13:00 13:45  
開場 開演 終了予定

仕舞  
難波 観世 芳伸 地謡 藤波 重孝  
北浪 貴裕  
清水 義也  
高梨 万里

能と狂言の解説  
清水 義也 (観世流シテ方)  
深田 博治 (和泉流狂言方)

狂言 樋の酒  
シテ 野村太一郎  
アド 高野 和憲  
小アド 野村 裕基  
後見 飯田 豪

三部 14:15 15:00 15:45  
開場 開演 終了予定

仕舞  
羽衣 津田 和忠 地謡 下平 克宏  
坂井 音隆  
小檜山浩二  
佐川 勝貴

能の解説  
武田 宗典 (観世流シテ方)

半能 田村 替装束  
シテ 角 幸二郎 後見 上田 公威  
ワキ 大日方 寛 清水 義也  
ワキツレ 野口 能弘 地謡 藤波 重彦  
ワキツレ 野口 琢弘 下平 克宏  
坂井 音隆  
武田 宗典  
小鼓 小野寺竜一 小檜山浩二  
大鼓 飯田 清一 新江 和人  
安福 光雄 金子 聡哉  
木月 章行

### 江戸城謡初式「謡初」について

観世宗家謡初の歴史は古く足利將軍時代に始まったとされているが、徳川家に於いては『東照神君(徳川家康公)により天正二年正月二日遠州浜松城にて始める。』と記録が残る。以来明治維新まで江戸城本丸大広間にて正月三日に將軍家、御三家並びに諸大名列座の御前にて、時の観世大夫が「四海波」(高砂の一節)を謡い、続いて観世大夫・宝生大夫・金剛大夫・金春大夫・喜多大夫(宝生、金剛、金春は輪番)が舞囃子「老松」「東北」「高砂」の順に勤めた。当時能は幕府の式楽(国家指定芸能)であり、謡初は幕府にとり新年の重要な儀式であったと同時に、観世宗家においても「謡初」は重要な勤めであった。明治維新後も観世宗家を中心に大切な行事として元旦に行われている。

### 神歌

かみうた

能・狂言とは異なる様式を伝え、むしろ祈祷、儀式の要素が強い。翁・千歳・三番三(叟)の所役が天下泰平、国土安穩、五穀豊饒を祈り舞う翁。神歌は翁を謡のみで上演する。

### 高砂

たかさご

世阿弥作。祝言の能として舞われることが多い。この能のなかに能の代名詞のようになった「高砂や、この浦舟に帆をあげて」という謡がある。高砂の浦から船出した神職が住吉につくと、住吉明神が出現して御代を寿ぐ神舞を舞う。

### 樋の酒

ひのさけ

主人が留守の間、太郎冠者を米蔵に、次郎冠者は酒の番をするように言いつけられるが、次郎冠者はさっそく酒蔵の酒を飲み始め、樋を通して太郎冠者にも酒を注ぎ、酒盛りを始めてしまう。すっかり調子に乗った二人は…。

### 田村

たむら

春の清水寺を訪れた旅僧は、桜の花の下を清める童子に出会う。童子は寺の縁起を語り、田村堂の中へ姿を消す。やがて読経する僧の前に坂上田村麿が征夷大將軍の出で立ちで現れ、夷討伐の様子を見せる。

ご入場について ●各公演ともご入場には整理券が必要です。 ●各公演、完全入れ替え制。

●全ての時間帯の整理券を1月2日(日)9:30より1階三原通り側エントランス前(ローソン横)にて配布いたします。

●お一人様1公演1回限り、定員に達し次第配布終了いたします。 ●定員は密を避ける為、約半数の座席数を設定しております。

●席確保の行列による密を避ける為、整理券は全て指定席です。 ●お連れ様と隣接する席等、座席のご希望は受けかねますのでご了承ください。

●3歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。 ●1月2日(日)は、全館の出入口に制限を設ける場合がございます。上記整理券配布場所へは、地上からお越しください。

お客様へのお願い ●ご入場の際は、マスクの着用をお願いいたします。マスクを着用されない方のご入場はお断りさせていただきます。

●体温が37.5℃以上のお客様、体調の悪いお客様については、ご入場をお断りさせていただきます。 ●検温・消毒のご協力をお願い致します。

主催：GINZA SIX リテールマネジメント株式会社  
協力：一般社団法人観世会  
お問合せ先：GINZA SIX 総合インフォメーション Tel. 03-6891-3390

二十五世観世左近記念 観世能楽堂  
東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX 地下3階

●銀座駅 / 東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線  
●東銀座駅 / 東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分  
《車でお越しのお客様》GINZA SIX 内に併設の駐車場がございます。



※整理券配布場所  
※観世能楽堂(地下3階)へは三原通り側エントランスが便利です。